

伊形っ子



令和6年度学校だより1月号
2月17日発行
延岡市立伊形小学校 No20
文責：校長 甲斐憲一

楽しかったグラウンドゴルフ！

2月4日(火)の午前中に地域の方と6年生が一緒にグラウンドゴルフを行いました。学校運営協議会で「絆作り」をテーマにして熟議を行い、その中で、地域の方との交流を深めるために、グラウンドゴルフや料理作りに取り組んでみようという意見が出て、実際に行うこととなりました。10年に1度の寒波到来という日で、かなり寒かったです。寒さに負けず、多くの方々が参加し、グラウンドゴルフを楽しみました。ルールの説明をしていただき、ボールとクラブを持ち、8ホールを2回プレイしました。子どもたちも初めてする人も多く、【寒風にも負けず頑張りました】悪戦苦闘していましたが、地域の方々から打ち方やルールを教えてもらいながらいろいろと会話もし楽しく交流ができました。目的のとおり、しっかりと絆が深まった時間でした。地域の皆様、寒い中ありがとうございました。2月末には5年生とだご汁作りが行われる予定です。



宮田先生頑張ってます！

2年生を担当する宮田先生は、新規採用職員ということで研修も行いながら毎日授業を行っています。先日は道徳の授業を公開しました。多くの先生方も授業を見に来られ、授業後には授業のことについてコメント等をもらいます。授業では子どもたちにアンケートを取り、過去に素直に謝れなかったことがあるかに答えてもらい、授業が始まりました。タブレットも使いながら、心の変化がわかるように授業を進めっていました。子どもたちも活発に発表し、悪いことをしたら素直に謝ることの大しさを感じていました。



【道徳の授業2年2組】

劇団四季公演の時に思ったこと

2月10日(月)に市民文化センターで県北の小学校5年生を対象として劇団四季の公演がありました。子どもたちに素晴らしい芸術文化に触れさせることを目的に長年行われている事業です。私はコロナ禍後は毎年出席し、子どもたちの様子を見てきましたが、年々態度が悪くなっていることを危惧するとともに、本当に残念な思いになります。せっかく素晴らしい機会なのに、公共の場での過ごし方のマナーができず、開場前や休憩時間に大声で話したり、トイレを水浸しにしたり、開演しても、すぐにはおしゃべりも収まらず、時折、奇声もありで、学校での事前の指導や家庭での公共の場での過ごし方のしつけ等がしっかりできていないことを残念に感じたところです。もちろん本校の子どもたちはしっかりと過ごすことができましたが、「人のふり見て我がふり直せ」の言葉のとおり、他人のふるまいを見て感じることがあったら、わが身を振り返り、改めるべきところを改めながら、しっかりとマナーを身に付け、恥ずかしい思いをしない行動をとれるようになってほしいと思います。